

■提出書類チェック表《7》 提出書類は正本1部、副本2部の計3部とし、本チェック表も3部提出

★官公署等が発行する証明書等は、正本は原本、副本は複写可とします。ただし、原本の提出が難しい場合は、正本も複写可としますが、申請書等提出時に原本をその場で確認して返却しますので、原本を持参してください。

【法21条3項・40条3項 擁壁等の除却に関する工事の届出】

工事主氏名:

工事を行う土地(代表地点):

書類番号	書類の種類	様式	明示すべき事項	該当の有無	チェック項目	チェック欄	
						届出者	審査者
届出書	擁壁等に関する工事の届出書	省令様式第十七	様式内の必要項目		根拠条文は適正か		
			表題		該当しない条文は見え消しているか		
			届出日		着手予定日より14日以上前か		
			あて先		山形県知事あてになっているか		
			届出者 住所氏名		住所・所在地が都道府県名から記載されているか		
			1工事が行われる土地の所在地及び地番		擁壁等の除却に関する工事の区域すべての土地の所在地及び地番が記載されているか		
			2行おうとする工事の種類及び内容		具体的な内容(除却する構造物等の種類、数量)が記載されているか		
			3工事着手予定年月日		記載されているか		
4工事完了予定年月日		工事の内容に対して適正に設定されているか					

書類番号	書類の種類	様式	明示すべき事項	該当の有無	チェック項目	チェック欄	
						届出者	審査者
図面1	位置図	-	縮尺		縮尺は1/10,000以上かつ記載されているか		
			方位		記載されているか		
			道路		記載されているか		
			目標となる地物		記載されているか		
図面2	地形図	-	縮尺		縮尺は1/2,500以上かつ記載されているか		
			方位		記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			等高線		等高線は2mの標高差を示すものとなっているか		
図面3	土地の平面図	-	縮尺		縮尺は1/2,500以上かつ記載されているか		
			方位		記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			工事の種類及び内容		届出書「2工事の種類及び内容」が記載されているか		

■提出書類チェック表《7》 提出書類は正本1部、副本2部の計3部とし、本チェック表も3部提出

★官公署等が発行する証明書等は、正本は原本、副本は複写可とします。ただし、原本の提出が難しい場合は、正本も複写可としますが、申請書等提出時に原本をその場で確認して返却しますので、原本を持参してください。

【法21条3項・40条3項 擁壁等の除却に関する工事の届出】

工事主氏名:

工事を行う土地(代表地点):

書類番号	書類の種類	様式	添付を要する判断	該当の有無	チェック項目	チェック欄	
						届出者	審査者
書類5	土地及びその付近の状況写真	-	必須		撮影年月日が記載され、届出日前3か月以内か		
	●撮影位置を記載した図面	-			撮影位置を記載した図面が添付されているか 届出する土地の全体が確認できるか		
書類6	(工事主の証明書類)						
	●★(個人)住民票の写し(個人番号の記載が無いもの)又は個人番号カードの写し(表面(写真面)のみ、裏面不要)	-	工事主が個人るとき		連名の場合、全員分添付されているか 住民票の写しの場合、申請日前3か月以内に発行されたもので、個人番号が記載されていないものか 個人番号カードの写しの場合、表面(個人番号が記載されていない面)のみが添付されているか(裏面不要)		
	●★(法人)登記事項証明書	-	工事主が法人るとき		法務局より発行されたものか 連名の場合、全員分添付されているか 届出日前3か月以内に発行されたものか 全部事項証明書か		
	●事業経歴書	県規則様式第5号	必須		連名の場合、全員分添付されているか 住所・所在地が都道府県名から記載されているか (個人)氏名が記載されているか (法人)法人名及び代表者の職・氏名が記載されているか (1. 概要)(法人)法人の登記事項証明書と整合しているか (2. 従業員数)合計が正しいか		
書類10	工事主の誓約書	県規則様式第7号	必須		連名の場合、全員が記載されているか 住所・所在地が都道府県名から記載されているか 押印されているか		
書類11	工事施行者の事業経歴書	県規則様式第5号	工事施行者が工事主と異なるとき		連名の場合、全員分添付されているか 住所・所在地が都道府県名から記載されているか (法人)法人名及び代表者の職・氏名が記載されているか (1. 概要)工事施行者の登記事項証明書と整合しているか (2. 従業員数)合計が正しいか (3. 技術者略歴)工事の主任技術者、現場代理人が記載されているか (3. 技術者略歴)在籍年数が年月単位で記載されているか (3. 技術者略歴)本事業に必要なとなる資格、免許や学歴が記載されているか (4. 工事経歴)面積は小数点以下第2位まで記載されているか ※経歴欄は宅地造成等に限らず、擁壁等の設置又は除却を行った事業も対象とし、面積欄に具体的な工事の内容を記載する。 (4. 工事経歴)面積の単位は㎡で間違いのないか ※経歴欄は宅地造成等に限らず、擁壁等の設置又は除却を行った事業も対象とし、面積欄に具体的な工事の内容を記載する。		
	●★工事施行者の法人の登記事項証明書	-	工事施行者が工事主と異なるとき		法務局より発行されたものか 連名の場合、全員分添付されているか 届出日前3か月以内に発行されたものか 全部事項証明書か		
	●工事施行者の建設業許可証明書の写し又は建設業許可通知書の写し	-	軽微な建設工事に該当しない場合		建設業許可の有効期間が工事完了予定日以降となっているか 申請する工事内容と建設業許可を受けた業種区分が適合しているか		
書類12	★土地の登記事項証明書	-	必須		法務局より発行されたものか 工事を行うすべての土地について添付されているか 届出日前3か月以内に発行されたものか		
	★土地の公図	-			法務局より発行されたものか 擁壁の除却に関する工事の区域内のすべての土地について添付されているか 届出日前3か月以内に発行されたものか 工事を行う土地の境界に赤線が引かれているか		